

戦後 80 年全戦没者追悼法要

「戦後 80 年、いのちと平和を見つめて」

(納骨堂総追悼法要 併修)

酷暑の候、みなさまにはお念仏相続の日暮らしをお送りのことと拝察申し上げます。また、平素より当別院の護持・発展に格別のご懇念とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、本年は戦後 80 年という節目の年にあたります。つきましては、来る 9 月 20 日(土)、当別院本堂において「戦後 80 年全戦没者追悼法要」を厳修し、あらためて平和への願いを深く胸に刻む機縁といたしたく存じます。

当日は、納骨堂にご縁の皆さまを対象とする「納骨堂総追悼法要」も併せてお勤めし、いのちの尊さに思いをいたす大切なご縁となります。法要後には、小樽市在住の語り部・吉田祥子氏(北海道連合遺族会 青年部 副部長)をお迎えし、戦争体験に基づく貴重なお話を伺う予定です。

また、翌 9 月 21 日(日)より 23 日(火・祝)までは、秋季彼岸会法要もあわせてお勤めいたします。ご多忙とは存じますが、ご家族おそろいでのご参拝を、心よりお待ち申し上げます。

◆◆◆◆◆ 特別語り部講話開催 ◆◆◆◆◆

- 令和7年9月20日(土) 午後1時30分より
- 本願寺小樽別院 本堂  YouTube 配信予定
- 特別講話のご案内



テーマ「戦後80年、いのちと平和を見つめて」

よしだ しょうこ

吉田 祥子 氏 (北海道連合遺族会 青年部 副部長・小樽市在住)

北海道連合遺族会青年部では、本年より、戦争体験を家族や親族から受け継ぎ、その記憶を語り伝える「戦争伝承語り部」事業に取り組まれております。

語り部の吉田祥子氏は、夕張から中国へ出兵し戦死された祖父の姿を、一通の手紙を通し綴られていた悲惨な事実衝撃を受け、「この事実を風化させず次世代へ伝えたい」との思いで語り部として活動されています。

— 当日の内容 —

- 13:30 ご法話 ^{よしだき けい} 芳滝 慧 師
(本願寺派布教使・顕勝寺)
- 14:00 法名奉呈
おつとめ(お焼香)
- 14:40 特別講話 ^{よしだ しょうこ} 吉田 祥子 氏

アクセス・駐車場のご案内

- 📍 本願寺小樽別院 〒047-0017 小樽市若松 1 丁目 4-17 ☎️ 0134-22-0744
- 🚶 JR「南小樽駅」より徒歩約 10 分 🚌 北海道中央バス「奥沢十字街」より徒歩 1 分
- 🚗 駐車場あり(台数に限りあり) ※満車の際は近隣の有料駐車場をご利用ください